

## 平成24年度 愛・地球博成果継承発展助成事業について

24 地 研 E D 第 03262 号  
平成 24 年 3 月 30 日  
財団法人地球産業文化研究所

平成24年度の愛・地球博成果継承発展助成事業として、次の12件が採択されましたのでお知らせします。

なお、平成25年度愛・地球博成果継承発展助成事業の募集については、年度内にも当財団のホームページ等においてお知らせする予定ですので、ご関心のある方はご留意下さい。

(単位:千円)

事業番号	団体名	区分	事業名称	事業内容	助成対象費用	助成限度額	採択理由
24-1-A	財団法人 日本環境協会	A	子どもたちのどんぐり育成・緑再生協力プロジェクト	東日本大震災により被害を受けた緑地の再生に向けて、関係自治体、関係団体等と連携した子供たちによるどんぐりの苗木づくり等の環境事業の実施。	9,565	7,652	東日本大震災で被害を受けた緑地再生に取り組む環境活動として評価できること。
24-2-A	鳥羽商工会議所	A	伝統産業・海女の歴史文化 伝承、保全事業	麗水博開催を契機として、日韓両国の関係者が協力し、海の環境保全と海女文化の普及啓発、両国の海女文化交流等をテーマとするセミナー、各種イベント等の事業の両国での実施。	9,375	7,500	麗水博に向けての取組みが、環境教育事業、国際交流事業として評価できること。
24-3-A	特定非営利活動法人 ドリーム・コンプレックス	A	「麗水EXPO」日中韓・児童絵画による環境教育事業	麗水博に向けて募集された日中韓の子供たちの絵画について、麗水博会場内での入賞作品の映像コンテンツ放映、同作品の展示等の事業の実施。	13,426	9,000	麗水博に向けて日中韓の子供たちの絵画を通じた各種事業が環境教育事業、国際交流事業として評価できること。
24-4-A	ひとづくり・ものづくり「知恵と技 子ども競技大会」実行委員会	A	ひとづくり・ものづくり「知恵と技 子ども競技大会」	全国規模での愛・地球博の理念等をテーマとする子供たちによるものづくり競技大会の実施。	8,350	6,500	ものづくりの視点に立った環境教育活動として評価できること。
24-5-A	特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会	A	持続可能な社会づくりに貢献する若者の人材育成事業	国際的な視点に立った「持続可能性」をテーマとした新たな人材育成プログラム、NGO/NPO事業プランコンペ等の持続可能な社会づくりに貢献する若者の人材育成事業の実施。	9,988	7,990	環境教育活動、国際交流活動として評価できること。
24-6-A	特定非営利活動法人 さをりひろば	A	あなたと共に紡ぎのコミュニケーション2012	東日本大震災の復興のための活動として、被災した福島、宮城、岩手3県における「さをり工房」の立ち上げ等の被災者支援プログラムの実施。	6,865	5,492	リサイクル糸を使用したさをり織り活動により震災復興に貢献しようとする活動として評価できること。

事業番号	団体名	区分	事業名称	事業内容	助成対象費用	助成限度額	採択理由
24-7-B	特定非営利活動法人 国際教育情報交流協会	B	『環境と平和』日越 子どもの絵 国際 理解促進事業	日本とベトナムの教育関係者の連携により、両国の子供たちによる「地球環境と平和」をテーマとした絵画の募集・選定、展示会、国際シンポジウム等の両国での実施。	6,862	5,490	日本とベトナムの子供達に環境への意識を認識させる環境教育事業、国際交流事業として評価できること。
24-8-B	特定非営利活動法人 グリーンバレー	B	「森と共に生きる暮 らし方」探訪キャラ バン	国内外の映像作家等の協力による全国規模での「森と共に生きる暮らし方」についての映像制作と調査、その成果物の神山町での上映会、シンポジウムの開催。	8,118	6,494	地域発の環境教育活動、国際交流活動として評価できること。
24-9-B	特定非営利活動法人 表浜ネットワーク	B	「海民ネットワーク 形成」古代からの つながりを求めて	海洋と人間との共生について、古代から現在に至る海洋民族の足跡をたどりつつ、海洋文化資料の収集・データベース化、展示資料の作成、日韓両国でのワークショップ開催等の事業の実施。	9,935	7,948	麗水博開催を契機に取り組もうとする国際交流活動として評価できること。
24-10-B	社団法人 国際演劇協会	B	「海といのち、水と いのち」	麗水博の開催を契機とした韓国における井上ひさしの朗読劇「水の手紙」の日韓演劇交流ドラマリーディング事業、国際シンポジウムの開催等の実施。	6,875	5,500	演劇を通して地球環境問題への取り組みを促進する国際交流事業として評価できること。
24-11-B	公益財団法人 地球環境産業 技術研究機構	B	GHGT-11シンポジ ウム事業	本年11月に開催予定の第11回温室ガス制御技術国際会議(GHGT-11)にあわせた日本の最先端環境関連技術の世界への発信と温室効果ガス削減のための課題解決に向けての国際シンポジウムの開催。	12,962	9,481	環境技術を主軸とする国際交流活動として評価できること。
24-12-C	輪島商工会議 所	C	能登と東北から発 信する「共生」と「と もいき」事業	エコカートによる次世代交通実証実験の、世界農業遺産に認定された輪島・千枚田での実施、同実験成果の首都圏での普及宣伝イベントの開催、同イベント内での福島復興支援の展示等の実施。	10,731	8,000	自然や環境に配慮した新たな社会システムの開発普及に寄与する実験事業として評価できること。

(注) 助成対象費用と決定助成限度額の百円以下は四捨五入により表示しています。

区分

A=愛・地球博記念事業を発展促進させる事業部門

B=国際交流を促進させる事業部門

C=「自然の叡智」を深化させる事業部門